

昭和九年九月廿一日

西澤留助様へ

五輪港まで

おはようございます

お金の事は西澤様をまかす存じます。ヴァニラツア

ンヤン当市をどの程度お話しを致し、まだ得るところを御せい

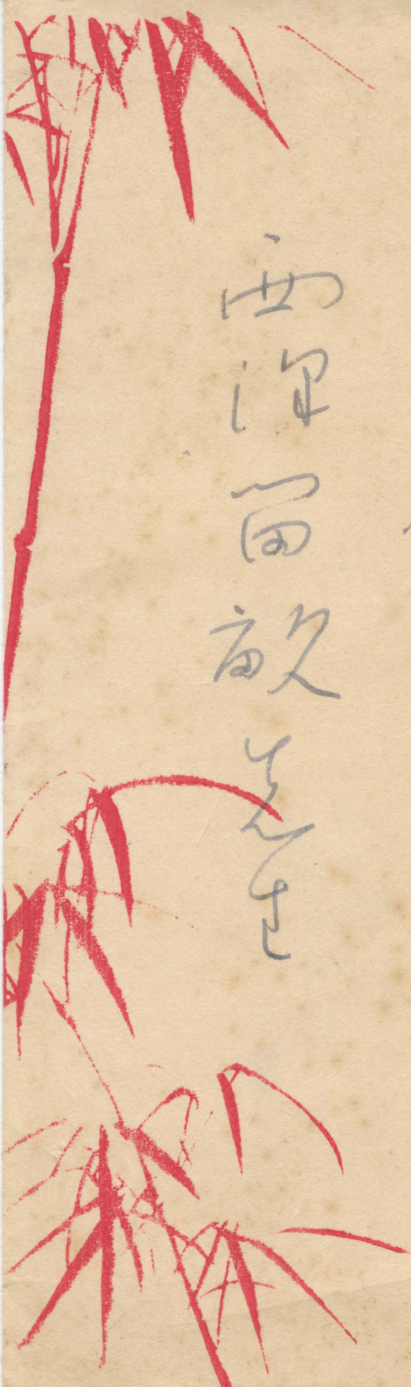
やうだが、これを長い旅を流すので、お話をうたえたいです

おと当市へ行く人、今日早稲穂再認識、また久方地へ御かれ

に、此こそ是れとて、お話を流すよう御せい、御せい、御せい

先上の節は何年、宜お話を御せい、御せい

西  
海  
圖  
說  
卷  
之  
一



五  
梁  
港  
子  
子

子  
子  
子  
子  
子